

チャレンジ農業！次のステージへ！

# 営農情報ならは④

檜葉町産業振興課（令和2年12月号）

- ① 福島県の新高級米「福、笑い」栽培報告会
- ② 檜葉う米とは？
- ③ 檜葉町農業委員会「農地パトロール」出発式
- ④ 檜葉町の新たな特産品を目指して！
- ⑤ 檜葉町の基盤整備事業について
- ⑥ 農作業に伴うリスク（※）への備えを万全に！  
※予想通りにいかない可能性



## 福島県の新高級米「福、笑い」栽培報告会（12月4日）

町長室において新たな高級米「福、笑い」の栽培報告会が福島県の主催で開催されました。お米を生産した大谷水稻生産受託組合長の猪狩信康さんから「いつも以上に水管理や肥培管理に気を遣いました。」との報告がありました。

猪狩さんが丹精込めて栽培した「福、笑い」と「コシヒカリ」の試食会も行われ、どちらも食味に優れた品種であることから、甘みと豊かな香りがとても印象的でした。皆様もご賞味ください！



甘みと豊かな香りが印象的♪

## 「檜葉う米」とは？



道の駅ならは物産館で販売中！

品種は？ 檜葉町内で生産された「コシヒカリ」と「天のつぶ」が単一銘柄で使用されています。

特徴は？ 農産物検査で1等に格付けされた高品質な玄米のみを原料に使用しています。

購入は？ 道の駅ならは物産館で販売しています。是非、お買い求め下さい！

【道の駅ならは物産館】  
檜葉町大字山田岡字大堤入22-1 TEL: 0246-26-1126  
営業時間：9:00～19:00（※12～3月は18:00まで）

## 農作業に伴う落下物対策とリスクへの備えを万全に！

道路交通法が改正され、一定の条件を満たした場合は作業機を装着・けん引した状態でも公道を走行することが可能になりました。公道を走る際は、①灯火類の点検、②車両幅の確認、③安定性の確認、④免許の確認等を行い安全走行に心がけましょう。

また、農作業後に作業機やタイヤ等に付着した土壌については、農地外に持ち出さないように工夫し、道路に落下した場合は、速やかに取り除くようにしましょう。強風時等の作業には、農薬や農業資材の飛散にも気を付け、環境美化にもチャレンジする檜葉町の農業スタイル（目配り、気配り、心配りの3配り）を構築しましょう！

なお、檜葉町には、水稻や甘藷等を栽培するための多種多様な農業機械が複数導入されています。特にトラクターは、様々な農作業や土づくりにも欠かせない代表的な農業機械です。保管場所や保管方法の工夫はもちろんのこと、念には念を入れてハンドルやタイヤロック等、二重三重の対策を講じることで大切な農機を盗難から守る確率が高まります。併せてリスク管理の意識も高めましょう！

**農業者のみなさん！**  
リスクへの備えはできていますか？

農業経営には様々な**リスク**があるんだよね…

自然災害で減収	市場価格が下落	災害で作付不能	病気で収穫不能
倉庫の浸水被害	取引先の倒産	盗難や運搬中の事故	為替変動で大損

**農業保険がサポートします！！**

**収入保険をおすすめします！**

- ・青色申告を行っている農業者が対象です。
- ・原則全ての農産物を対象に、自然災害や価格低下だけでなく、農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償します。

**農業共済をおすすめします！**

- ・全ての農業者が対象です。
- ・米、麦、畑作物、果樹、家畜、農業用ハウスなどが自然災害によって毀れる損失を補償します。
- ・収入減に備えられたり、（付加価値）、経営者の生活費を補償することもできます。

農業保険は国の公的保険制度で、保険料（掛金）の国庫補助があります。

**トラクターの盗難が多発しています！**

トラクターを**倉庫にしまおう**

盗難の多くは**田んぼや畑で発生**しています。ほかにトラクターを放置せず、鍵が掛かる倉庫にしましましょう。

トラクターに**鍵をかけよう**

盗まれているものは**多くは施錠されていません**でした。トラクターを離れる際は必ず施錠しましょう。

作業機やトラクターに**目印をつけよう**

侵入者を見分けるためにも、作業機には**腕章**等、トラクターには**ステッカー**等の目印をつけましょう。

発行日 令和2年12月  
発行 福島県檜葉町  
編集 檜葉町産業振興課  
〒979-0696  
福島県双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5-6  
TEL: 0240-23-6104 FAX: 0240-25-1234

チャレンジ農業！次のステージへ！  
～面積拡大から品質と営農マナー向上へ～

## 楡葉町の新たな特産品を目指して！（12月10日）

楡葉町の農水産物処理加工施設は、地元の農産物等を活用した特産品開発や試作品等を加工・製造できる施設として、町内外のどなたでも利用できる施設として本年8月に楡葉町が整備しました。この日は、新たな特産品開発に向けて町内利用者がフランス料理店のオーナーシェフや関係者と試作品の試食を行い、素材や形状、名称等について意見交換を行いました。次回は、令和3年2月に開催予定です♪



整備された農産物加工室



試作品の意見交換の様子

### ＜施設予約や利用料金について＞

「楡葉町農水産物処理加工施設（指定管理者：木戸川漁協）」にお問い合わせください。  
楡葉町大字前原字葉ノ木原30-3  
電話：0240-25-3414/FAX：0240-25-3417  
E-mail：kidogawa\_3414@yahoo.co.jp

## 楡葉町農業委員会「農地パトロール」出発式（12月4日）

楡葉町役場本庁舎前において、楡葉町の「農地パトロール」の出発式が行われました。この日は、パトロールエリアの地目や地番等の確認を行い、班を編成しパトロールを実施しました。（パトロール期間：12月4日から25日）  
農業委員会及び農地利用最適化推進委員は、農地の有効利用を図る観点から楡葉町内の農地利用状況を日頃から確認する方針です。



農地パトロール出発式



地目と地番の確認・照合中

農地所有者の皆様には、農地管理の徹底と農作物の栽培等、農地を有効に活用いただくようお願い致します！



## 【情報共有】楡葉町における県営基盤整備事業の経過と現況、計画と目標について ～産業振興課の取組み～

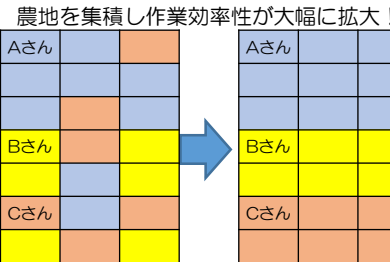
### 【経緯と現況は？】

楡葉町の水田は、昭和50年代に県営ほ場事業を実施し10a及び30a規模の区画化や用・排水路兼用（一部土水路）で整備されました。農道幅は、3～4mで作業効率や水管理の負担のほか、大型農機の走行等にも不安がありました。



### 【計画と目標は？】

農地集積（※右図参照）を行い経営規模拡大と作業効率性の向上を目指し、用・排水路の分離とパイプライン化を行う等、水管理労力を軽減。農道幅は4～5mで大型機械の走行安全性を大幅に改善する予定です。



### 【事業の効果は？】

- ①労働生産性の向上
- ②担い手確保と農地利用集積
- ③水田の効率的な土地利用
- ④土地利用の秩序化
- ⑤耕作放棄地の拡大抑制
- ⑥農業・農村の多面的機能発揮
- ⑦地域のインフラ整備

### 農業の多面的機能とは？

- ①農村の景観を守る機能
- ②農村文化を伝える機能
- ③川の流れを安定させる機能
- ④生き物のすみかになる機能
- ⑤地下水をつくる機能
- ⑥有機物を養分に変える機能
- ⑦癒しや安らぎをもたらす機能
- ⑧暑さをやわらげる機能



### 【産業振興課の取組み】

産業振興課は、現在、県営基盤整備事業の実現に向けて、農地地権者の皆様から「同意書」の取得に取り組んでいるところです。今年度内には、福島県に対して事業の申請を行う予定です。楡葉町の未来の農地をつくる事業ですので、ご理解とご協力をお願いします。

### 県営基盤整備事業計画（予定）地区一覧表

地区等	受益面積	整備内容
山田浜	52ha	ほ場整備、用・排水路、暗渠排水
上繁岡	100ha	パイプライン
上・下小埜	70ha	ほ場整備、用・排水路、暗渠排水
羽山堰	150ha	頭首工（※）、幹線水路、落水口（遠隔操作）
郭公堰	68ha	
大堰	170ha	

※県営事業以外の基盤整備は、「町単独農業基盤整備促進事業」により、主に下井出や下繁岡、大谷地区等で土層改良や用・排水路工事等を実施しています。

※頭首工（トウシュコウ）とは？  
川をせき止め水路に水を取り入れる施設のこと。